

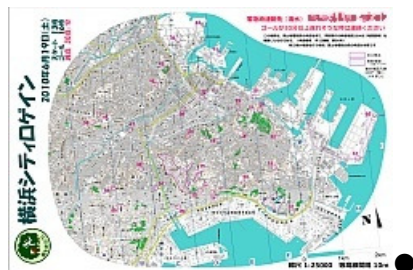
第一回横浜シティロゲイン大会 2010年6月19日 神奈川県横浜市

初心者、家族連れからベテランまでに楽しんでもらえました。

根岸森林公園を会場として、みなとみらい、山下公園、更にはその西部の地域も含めた市街地がテレイン。

天候：晴れ、参加者：61人

2010年6月12日 神奈川県横浜市
第一回横浜シティロゲイン大会



偶然的開催

埼玉での TREKNAO のロゲインを横浜で見ている横浜でもやってみようかと昨年の秋に下調べしたものの、その後放置してしまいましたが orienteer ML で丁度 10000 番の投稿に当たり、是非発言をと求められたのがきっかけで開催宣言したのが、きっかけでした。

下調べしていたとは言え、偶然がなければまだ開催してなかったと思います。

お気楽イベント

奥武蔵レクロゲイニングではじまった写真を通過証明にする方式は良いですね。

主催側としては、設置と回収がいらぬというの何といても大きいメリット。手間はかからないし、機器がなくなる心配もしなくて良い。もっとも写真での通過証明を主催側が確認すると、これはこれで大仕事になります。参加者の自己申告にしたので、この問題もなし。

参加側にとっても、写真を撮るといのは楽しさを感じられるというのが大きいと思います。

街中で交通規制しているわけでもなく、信号にかかる運不運も大きい、入出の多い場所も通過するというのも、

お気楽モードのイベントにした要因です。ついでに公共交通機関の利用も可能にしました。

新しい試み

せっかく開催するので新しい試みをしてみましたので、その紹介をします。

(1) 地名なし地図の作成

国土地理院の 1/25000 地図のデジタル版を元にして地図を作成しました。合計 4 枚をつなげたのですが、市街地では地名だらけになってしまいます。

国土地理院は「数値地図表示ソフト」というのを提供していて、これを使うと、「表示内容の設定」という機能で、簡単にいうと色毎に表示/非表示を切り替えられます。ここで注記を非表示にしてやると、地名が消えます。この状態で画像ファイルを書き出してから、4 枚を合成しました。

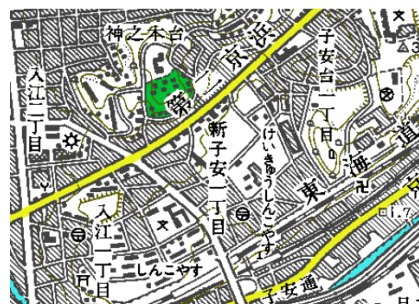
これで注記に隠れていた道なども見えるようになります。もっとも、学校、神社、塔などの記号も一緒に消えてしまうのが惜しいところです。

このソフトでは黒は一括して消えるのですが、画像ファイルの中身をみると黒のレイヤーは複数あるので、別のソフトを使えば操作次第で地名のみ消す事もできるかもしれません。

(2) 携帯電話からの報告

自主申告方式とは言え、それでも結果を紙からデータ入力しなおすのは手間がかかるし、転記ミス心配も少なくはなりません。

そこで、携帯電話からゴールの申告ができる仕組みを作ってみました。当日は申告用 URL を大きな QR コードにして貼りだしたところ 1/3 の方が使



デジタル版の地図。国道(黄色)や樹木に囲まれた居住地(緑)の表示が紙版と異なっている

ってくれました。初めての試みとしては上出来だったのではないのでしょうか。この仕組みは公開予定です。

(3) Paypal 決済の利用

当日は手伝いに 1 名はしてもらいましたがコンパス貸出などをしてしていると結構忙しいので、参加費の徴収はできるだけ事前に済ませたいと思いました。

そこでクレジットカード支払いができるように Paypal 決済を使ってみました。他にゆうちょと銀行振込も用意しました。

Paypal という決済の仕組みに自分のアカウントを持っていれば、簡単な手続きでクレジットカードでの支払いを導入できます。手数料は 1 件毎に 3.6%+40 円なので、今回のような低額の参加費(1000 円)では、少し割高ですが、当日の手間を考えると許容範囲でしょう。

結果、Paypal 支払が 50%でした。

アンケート結果

アンケートから一部紹介

ロゲイン経験：初めて / 1 - 3 回 / 4 回以上がそれぞれ 1 / 3

開催曜日：土曜希望が 80%もあったのは意外でした。

公共交通機関利用：50%

まだまだ参加者増大の余地があるように感じました。今度はあなたが開催してみませんか。

(清水 潔)



デジタル版の地図を元にして、注記と注記マスク(注記の背景)を非表示にした地図